

 <p>ヘルメット用ヘッドセット EME-63A ¥14,800</p>	 <p>イヤホンマイク (カナル型) EME-32A イヤホンマイク (耳かけ型) EME-48A 共通 ¥6,000</p>	 <p>咽喉イヤホンマイク EME-62A ¥39,800</p> <p>※声を出す時に動く咽喉部の振動を音に変換するため、通常のマイクが騒音で使えない環境でも通話ができます。 ※マイクの性質上、わずかに音質は劣ります。</p>	 <p>ヘッドセット EME-64A ¥10,000</p>	 <p>耳かけ式イヤホン EME-58 ¥1,800</p>
 <p>ツイン接続スタンド EDC-167R ¥6,000</p> <p>EDC-162について最大8台まで同時に充電できるマルチチャージャーが作れるスタンド、連結用ステータケーブルが付属</p>	 <p>連結充電用大型 AC アダプター EDC-162 ¥7,000</p> <p>マルチチャージャー専用アダプター</p>	 <p>リチウムイオンバッテリーパック EBP-60 ¥5,000</p> <p>継足充電可能 3.7V 1200mAh (Li-Ion)</p>	 <p>ツイン急速充電器セット EDC-167A ¥8,000</p> <p>EBP-60を約3時間でフル充電、アダプターのみで運用も可能</p>	 <p>急速充電器セット EDC-131A ¥4,500</p> <p>EBP-60を約3時間でフル充電、アダプターのみで運用も可能</p>
 <p>ソフトケース ESC-62 ¥1,800</p> <p>操作性を確保し衝撃や汚れから本体を守るケース (無線機は付属しません)</p>	 <p>MIC/SP プラグ変換ケーブル EDS-14 ¥1,000</p>	 <p>シガー DC/DC コンバーター EDH-33 ¥2,500</p> <p>12V/24V車対応</p>	 <p>AC アダプター EDC-122 ¥2,800</p> <p>AC100Vで子機が使えます (EDC-131Aのスペア)</p>	

イヤホンマイクやヘッドセットの本体部分は防水ではありません。

最大接続台数: 4
最大充電台数: 8
電池単体充電: 可
接続時の工具: 不要

Q&A

- Q1** DJ-M2RにはLANケーブルが使えるようですが、パソコンシステムにつなげられるの？ 通話距離が延ばせるの？
- A1** 親局の接続には、フル結線ツイストペア・ストレートケーブルタイプのLANケーブルを使いますが、これは「どこでも手に入る、規格が決まったケーブル」という利点を活かすため、パソコンシステムにつなぐためではありません。DJ-M1R/M2Rは連結中継器ではありませんから、この線を延ばすことで通話距離を広げることができず、必ず全ての子機が2台の親局に常に同じようにアクセスできていると、全員の通話は確保できません。少し距離を取って設置するのは、2台の親局が出す微弱なノイズが互いに妨害を与えあうことを避けることが目的です。
- Q2** 連結の設定は、自分でできるの？
- A2** できません。使用するチャンネルを内部で設定変更したり、M1Rではケーブルの配線加工をするため、基本または連結どちらかのシステムに決めてお使いいただく必要があります。詳しくは販売店または弊社営業所にご相談ください。
- Q3** 本当にランニングコストは気にならないの？ 電気代は？
- A3** はい、導入に掛かる免許や資格関連、年間の電波使用料などの経費は一切なく、消費電流は連結システムで子機8台を同時に充電する、一番多い状態でも40W強と小さな電球1個分、充電が終わってシステムが稼働した状態では僅か数ワットですから、目に見える電気代の上昇はありません。又使用頻度に合わせて発生する、ヘッドセットや電池など消耗品の交換と機器の故障時のサービス料以外、別途発生するメンテナンス・コストはありません。メーカー保証は親局・子機ともに1年です。
- Q4** 常に4 or 8人が通話していないといけないの？
- A4** いいえ、基本システムでは2~4人、連結では2~8人が任意に通話できます。システムの原理上、加わっているユーザーが少ないほどバックノイズの少ない通話が可能になります。もちろん、子機の電源を切らない限り、PTTキーを解除しても他のユーザーの声はモニターし続けることができます。

- Q5** 他メーカー製の機種と通話できますか？
- A5** 同じカテゴリの無線局として認可されている作業連絡用通信システムでも、メーカーごとに搭載する機能などに違いがあり、通話できません。
- Q6** 4人や8人が同時に話したら混乱しませんか？
- A6** その通りです。でも無線を使わない会話でも大勢が同時に話すことはありませんね。アリンコMシステムの最大のメリットは複数の人がボタン操作をして、普段の会話と同じことを無線を通してできることにあります。
- Q7** 5人以上で使いたいのですが？
- A7** 常にユーザーがリアルタイムな会話に加わる必要があれば、連結システムが必要ですが、常に通話が必要なユーザーは4人以下で、用事が済んだら受信状態に移ることができ、任意に通話に加わる必要のないユーザーがいる場合は、その人たちの子機を同じ設定にして、通話にも「田中君抜けて、鈴木さん入ってください。」のような話し方の工夫をすることで、基本システムだけでもより多くの人がシステムに加われます。離れる人は送信を止め、入る人は送信ボタンを押すだけで通話が始まるフリー個別番号サーチ機能を採用しているので手間もかかりません。【ご注意】空いているチャンネルをスキャンするため、タイミングによっては 最長で約5秒のタイムラグが発生します。
- Q8** オプションアクセサリはどれが必要ですか？
- A8** 子機用に充電機、充電器、ヘッドセットなどのマイク系アクセサリが必要です。EME-63Aは標準的な安全帽にお使いいただけます。ヘルメットを使わない業種にはEME-32Aや48Aをおすすめします。子機が一般車や24V車の電源でお使いいただけるEDH-33やコンセントで使えるACアダプターEDC-122も用途に合わせてご購入ください。またDJ-M1RではEBP-57N充電電池を3セット使えば、停電時でも約2時間親局を動作させることができます。DC12V/24V環境では必要性は低いですが、親局を常にAC100Vでお使いになるユーザーには万一の時のために推奨するアクセサリです。

アリンコ株式会社

■電子事業部

●東京支店 〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目3-4日本橋プラザビル14階 ☎03-3278-5888 (代表)

●大阪支店 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4丁目4-9淀屋橋ダイビル13階 ☎06-7636-2361 (代表)

●福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目13-34エコビル2階 ☎092-473-8034 (代表)

※このカタログに掲載の標準価格には取付費などは含まれておりません。

注意 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読み下さい。

※撮影・印刷の条件により、掲載製品の色調が実物と異なることがあります。※仕様は予告なしに変更する場合があります。

ホームページのURL <http://www.alinco.co.jp/>

●取扱い店

アフターサービス、FAQ、販売店に関する情報などは:
アリンコ電子事業 で 検索

アルインコHP



多数同時通話・作業連絡用通信システム

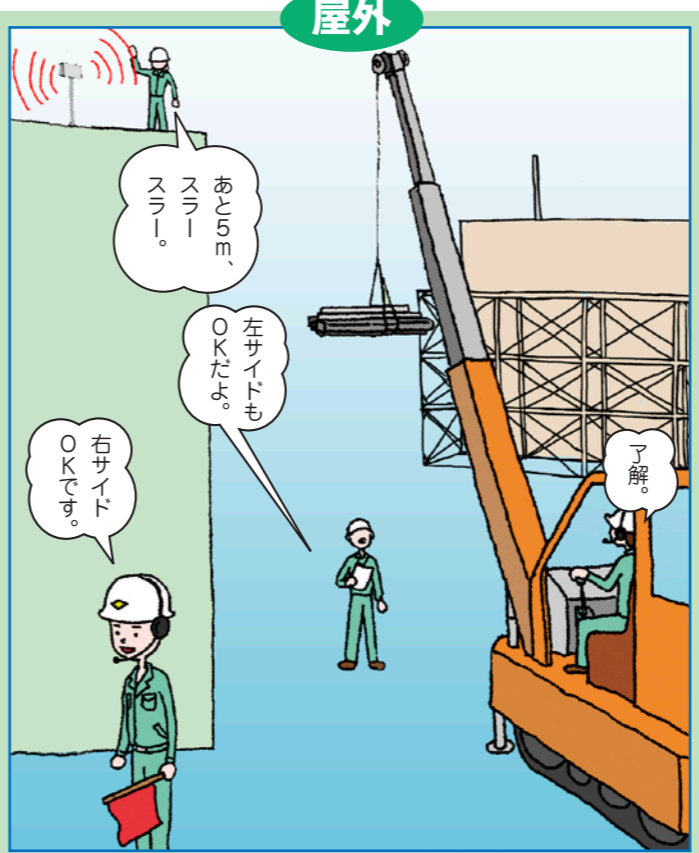
Alinco M-SYSTEM

グループ内全員がリアルタイムに話せるから能率アップ。
基本システム4人、ペア接続で8人が同時に話せる、聞ける、通話に割り込める!

- 免許・資格・申請は一切不要。ランニングコストは電池に掛かるごくわずかな経費だけ!
- 用途に制限なし、設置したらすぐに使えます。工事、作業、工場、各種サービス業、イベント運用など使い方は無限大!

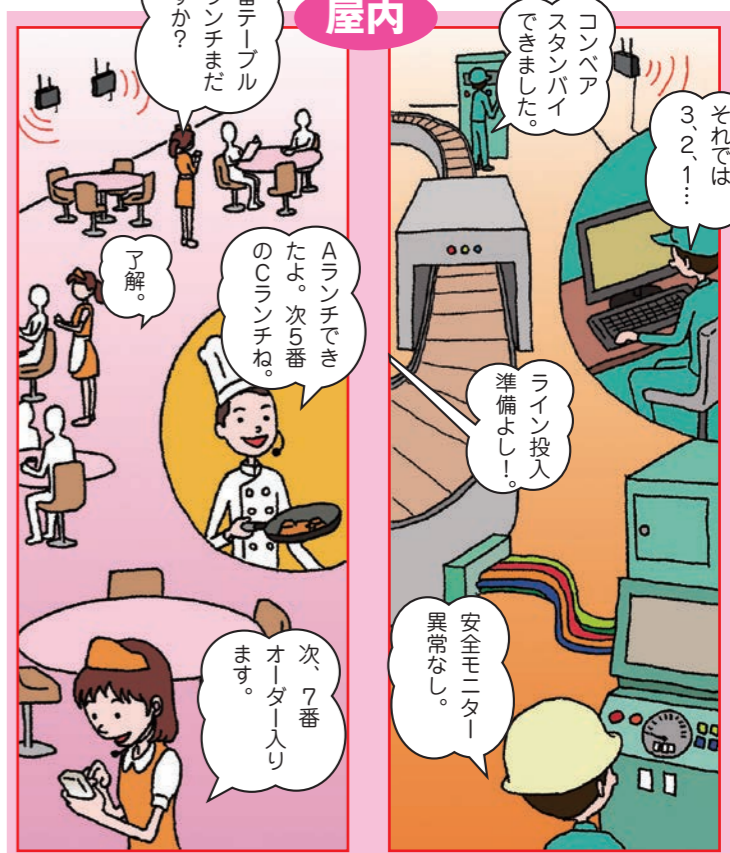
例えばこんなところで...

屋外



各種工事現場/クレーン・重機作業/機器の設置・調整作業など

屋内



レストラン・ファーストフード/アミューズメントホールなどのサービス業
研究・実験施設など

フリー個別番号サーチを使えばPTT操作だけでユーザー切り替えが可能!

ペア接続で...



ペア接続のイメージです。DJ-M2Rではコントロールユニットは不要です。

基本システムはトランシーバー型の子機4台と親局1台。親局をペア接続すれば、最大8人までハンズフリーの同時通話ができます。



屋外用

作業連絡用無線システム(親局)
DJ-M1R
 オープン価格
 技術基準適合証明取得機種
 JANコード4969182360585

作業連絡用無線システム(子機)
DJ-M10
 オープン価格
 技術基準適合証明取得機種
 JANコード4969182361308

※子機は単体で販売しています。

定格

【一般仕様】=共通 / DJ-M1R / DJ-M10 / DJ-M2R

- 周波数範囲
413.700-414.14375MHz/454.050-454.19375MHz
- 電波型式 / F3E (FM)
- 使用温度範囲 / 本体-10℃~+50℃ / 充電器0℃~+40℃
- 定格電圧 / DC3.0~3.7V(電池端子) / DC12-24V(シガーケーブル)
- 外部電源端子 / DC5.0~6.0V (EIAJ規格:区分2)
- 消費電流
通話時 / 約110mA / 約400mA / 約400mA
受信時 / 待ち受け時 約70mA / 約300mA / 約300mA
定格出力時 / 約160mA (50mW音声出力時)
約130mA (外部出力時)
- バッテリーセーブ時 / 約20mA (平均)
- 接地方式 / マイナス接地
- マイクインピーダンス / 約2kΩ

作業連絡用無線システム(親局)
DJ-M2R
 オープン価格
 技術基準適合証明取得機種
 JANコード4969182360608

通話距離の目安(共通)

- 屋外 親局を中心に半径100m程度。但し、親局の設置場所・周囲の状況により通話エリアは大きく変わります。親局はカバーしたいエリア全体がなるべく広く見渡せる位置に、できるだけ高く設置してください。
- 屋内 壁の有無や建材の種類によって、大きく変わります。

- 外形寸法(突起物除く)
W55×H98.8×D29.3mm / アンテナ長: 163.5mm
W216×H130×D93mm / アンテナ長: 約350mm
W200×H140×D50mm / アンテナ長: 約145mm
- 重量(親局は本体のみ)
約120g(乾電池除く) / 約170g(乾電池、クリップ含む)
約2kg / 約900g
- 送信部
●送信出力 / 1mW ●通信方式 / 複信
- 受信部
●受信方式 /
子機: ダイレクトコンバージョン
親局: ダブルスーパーヘテロダイン
- 受信感度(12dB SINAD)
子機: -14dBμ以下 / 親局: -7dBμ以下
- 低周波出力 / 最大400mW以上(8Ω)
(外部出力80mW以上)



屋内用

連結時のイメージ (親局×1、子機×4の基本システムもお使いいただけます。)

子機 DJ-M10 ※子機には別売のヘッドセットやイヤホンマイク等が必要です。

- 難燃性で丈夫なポリカーボネート製ボディは、ヘビーデューティなIP67仕様。
- 単三アルカリ乾電池2本でも長時間動作、バッテリーパックの充電もできる外部電源端子、シガーケーブルEDH-33は12/24V車対応と、便利なマルチ電源。
- 4名以上のユーザーが入替わりで通話に加わる時、離れる人は送信を止め、入る人は送信ボタンを押すだけで通話が始まる「手間要らず」のフリー個別番号サーチ。(サーチ時に最大約5秒のタイムラグが発生します)
- 親局なしで2者間同時通話が可能。
- キーロック、秘話、自声モニター、受信専用など多彩なカスタマイズ。
- 筐体裏のQRコードはHPの取扱説明書にリンク。
- バッテリーパック/アルカリ乾電池とも約6時間と、余裕の運用時間を実現。
- 充電器やバッテリーパックは先代の子機DJ-M1と共用。マイク類は防水ながらリーズナブルな価格のねじ込み式を採用、さらに交換ケーブルを使えば DJ-M1のマイク類を流用できるなど、DJ-M1からの移行コストにも十分配慮。

親局(屋外用) DJ-M1R

- アルミブロックの削り出し、完全防水の屋外常設対応ボディ。
- 送・受信周波数専用チューンされた2本の高性能アンテナ。
- コンバンダー回路の採用により、ノイズを軽減した高品質な通話が可能。
- 12V・24V車、両方にアダプター無しで使えるマルチ電源対応。
- 専用連結ケーブルで2台を連結、最大8人の同時通話を実現。*
- 充電電池パックを6本セットすれば、自動的にバックアップ充電し、停電時でも約2時間動作を続けます。(DJ-M1Rだけの機能です。)



DJ-M1R

付属品【DJ-M1R】
 マスト取り付け用プラケット
 ACアダプター
 12/24V車対応シガープラグ用電源コード

親局(室内用) DJ-M2R

- ハードカバー書籍程度の小型サイズ、重さは僅か900グラム。設置は壁掛け時計と変わらない手軽さで、ボディカラーにはどんな環境にもマッチしやすいブラックを採用。
- デスクトップとしても使えるデザイン。イベント運営業など、頻繁に移動する業種にもフレキシブルに対応します。
- 連結用ケーブル(市販のストレートLANケーブル)で2台を連結、最大8人の同時通話を実現。
- 送・受信周波数専用チューンされた、高性能可倒式回転アンテナを搭載。デスクトップ設置でもアンテナの垂直を保てるほか、持ち運ぶときにアンテナが邪魔になりません。



DJ-M2R

付属品【DJ-M2R】
 ACアダプター
 電源延長ケーブル5m
 ゴム足x4
 木ねじx2



DJ-M10

使用時間の目安

アルカリ乾電池 2本	6時間
Li-Ion リチウムイオン EBP-60	6時間

充電時間の目安

EDC-122 EDC-131A EDC-167A EDC-167R/162	3時間
---	-----

◆ペア接続で8人まで使えます。

「アルインコムシステム」は親局2台を有線接続することで、最大8人の子機の間で自由に通話ができます。

◆基本設定は簡単、親局・子機ともチャンネルと個別識別番号を選ぶだけ。面倒な設定は徹底的に省略した、使いやすいシステムです。

面倒なチャンネル選びをコード化、混信を防止するトーンスケルチもプリセットされています。親局は10にグループ分けした使用チャンネルのうち、1つを決めるスイッチを動かすだけ、子機では親局と同じグループと、各子機の識別に使うコードの2つを設定するだけです。さらに、スケルチレベルやオートパワーオフ、スクランブル秘話などの設定方法は、管理者用に別途に説明書をご用意しました。

◆モニターユーザーを加えれば、さらに多人数でも通話が可能。

受信専用であれば、子機を増設することで、何人でも通話が聞こえます。また、話す必要がなくなった人が通話ボタンをオフにすればモニターに移り、代わりに抜けた人と同じ設定をした子機を持つモニターユーザーが通話に加われます。用途や使い方の工夫によっては4名/8名以上のユーザーグループでも効率よく作業ができます。

◆フリーベルトクリップを標準装備。

EBC-50は通常のベルト以外にも安全ベストのひもやツールベルトなど、幅8cmまで対応します。さらに、スイングすることで、腰に下げた時の違和感を無くし、ストレスが掛かりやすいアンテナやイヤホンジャックへの負担を軽減でき、子機の落下も防止します。



付属品【子機】
EBC-50
ハンドストラップ

●スペアとして別売もしています。
¥1,500

◆まだまだあります、アルインコムシステムの優れたメリット。

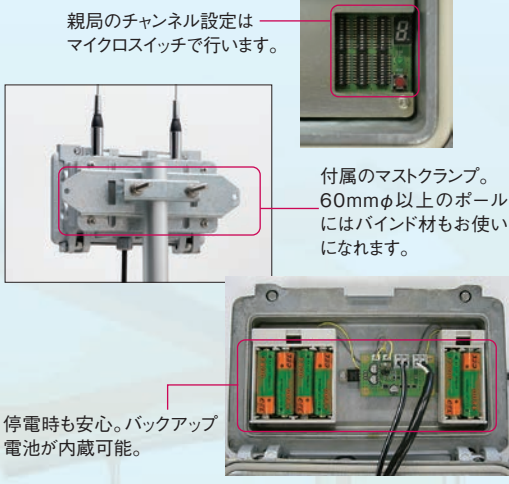
- 音声回路にはノイズを軽減するコンバンダーを採用。
- 優れた性能を発揮するツイン・アンテナ。
- DJ-M1Rは12V車の他、重機のDC24Vにもそのまま対応。もちろん付属アダプターでAC100Vも使えます。

DJ-M2R



※ DJ-M1Rで使う連結用コントロールユニットは不要です。

DJ-M1R



親局のチャンネル設定はマイクロスイッチで行います。

付属のマストクランプ。60mmφ以上のボールにはバインド材もお使いいただけます。

停電時も安心。バックアップ電池が内蔵可能。

DJ-M1R用アクセサリ

アダプターとケーブル 10m×2が付属	親局の停電時のバックアップ機能に3個(6本)が必要です。
連結コントロールユニット EDS-15 ¥50,000	ニッケル水素電池 EBP-57N ¥1,200

このユニットは防水ではありません。



チャンネル設定用マイクロスイッチ
連結ケーブル用コネクター
付属品のゴム足を使えば壁に掛けなくても使えます。

*注意: DJ-M1R/M2Rとも、親局を連結使用する時は内部設定の変更が必要になるため、ご購入時にご指定ください。ご購入後の増設は、ケーブルなど追加する部品があるため、有償のアフターサービスとして承りますので、販売店にご相談ください。